

銀行におけるリモート内部監査の現状と課題

日時:2022年7月7日(木) 15:00~15:45 入室14:40

会場:オンラインライブセミナー / 翌日以降アーカイブ配信(要事前申込)

受講料:FISC会員及び子会社の役職員(*)無料

一般 1,000円、教育機関 500円(消費税込)

事前登録制

*動画視聴のみの場合も申込が必要です

※FISC会員企業の子会社については、申込フォームの備考欄に「子会社」と記載し、子会社であることが確認できる、ディスクロージャー資料、有価証券報告書が掲載されているホームページURL、又はホームページ上記載にて確認できる資料等について、ご記入ください。(別途メールにて送付可。確認できない場合は、原則として受講をお断りさせていただきます。)
ご不明な点等、ございましたらご連絡ください。



15:00~15:05

FISCニュース 竹原 一樹 (調査部 部長)

当センターの調査研究活動についてご説明いたします。



15:05~15:45 (質疑応答含む)

銀行におけるリモート内部監査の現状と課題

講師:山内 義晴 (調査部国際業務室 研究員)

わが国金融機関において、新型コロナウイルス感染症対策としての「非対面」の取組みの1つとして、内部監査業務をリモート形式により行う先がみられます。本調査では、リモート監査に取り組む銀行における、リモートによるコミュニケーションや監査対象範囲の識別や選定、コスト削減と業務効率化等の点に関する、負担とメリット双方の面での気づきや、内部監査高度化に向けたリモート監査の課題について整理します。

- ▶開催方法: LIVE配信 WebexEvents使用
- ▶申込方法: 5月31日より、当センターホームページ (<https://www.fisc.or.jp>) からお申込み下さい。別途、当日午前中までに、WebexEventsより招待メールを送付させていただきます。
- ▶動画配信: 後日、動画配信いたします。アーカイブ配信視聴の場合も、お申込みが必要です。
※ご視聴にはPWが必要となります。セミナー終了後、視聴用PWをメールにて送付させていただきます。